ひと仕事

さつまに生きる

鋼を鍛えて魂を入れる

藤田鍛錬所

藤田（ふじた） 新一（しんいち） さん　73歳

コンコンコーンと鋼を叩く高い音と、松炭と鉄のにおいが立ちこめる藤田鍛錬所。鍛冶場では、二代目の藤田新一さんが、伝統的古式鍛錬で、真っ赤に燃え上がる鋼を鍛え上げています。その製法は今も昔と変わらずに受け継がれています。

刀作りは、砂鉄を溶かして作った玉鋼といわれるものを、叩いて延ばし、折り返し、又、叩いて延ばし、折り返すことを繰り返します。素早くかつ慎重に力強く魂を込め、1本1本丹誠込めて作り上げていきます。その長さは73センチほどあり、刃の鋭さは、見ているだけで背筋が凍り付きます。

刀作りの行程で一番難しいのが、最後の焼き入れと藤田さんは言います。火の粉が飛び散り、鍛冶場を一番明るく照らします。刀に魂を入れる瞬間です。焼き入れは、刀をいっそう鋭利にする作業で、ここで刀の善し悪しが決まります。

藤田さんが作り上げた刀には、『薩州住源盛篤』と刀工銘が刻まれます。源盛篤は、初代である父の篤さんからその銘を引き継がれたものです。

出来上がった刀は、薩摩刀と言われ、居合道の剣士に愛用されたり、家宝として大切にされたり、また、男の子の誕生祝いや還暦祝いに贈られるなど、多くの方に重宝がられています。

藤田さんは「苦労して作った刀を鑑賞することが楽しみで、辛いときや苦しいとき、刀を眺めると、精神を統一することができます。また、波紋の美しさは、日本人の美意識を感じさせます」と刀の魅力を話されました。

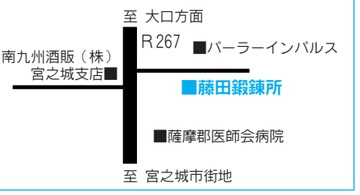
県内で唯一の刀鍛冶場は、ここ藤田鍛錬所だけです。

今では、息子の和正さんも3代目として、『薩州住源盛和』という銘で刀を鍛えています。

このコーナーでは、さつま町で働く人々の姿を紹介します。自薦・他薦を問いません。多くの人材をご紹介ください。

DATA

藤田鍛錬所
文化庁許可（刀工銘　源　盛篤）
刀匠　藤田新一
さつま町柏原2832
☎0996(53)0274



誕生おめでとう

2月16日～3月15日届出分（18人）　敬称略

	性別	保護者	公民会
あかちゃん			
満園 春輝	男	正輝	黒鳥
﨑山 遼茉	男	祐二	広瀬
里平 采翼	男	誠	城之口
小原 希海	女	裕貴	湯田上
白石 祐麻	男	誠	船木西
現王園 陽向	男	明浩	下平川
末吉 希望	女	公寿	愛宕
市成 優蘭	女	直樹	上向
大囿 蕉真	男	光輝	船木東
原田 梨央	女	晃佳	虎居町
草野 絢祐	男	洋幸	西町
假屋 日菜乃	女	智和	木渋
小田 壮馬	男	寿幸	上中福良
小田 安泉	女	寿幸	上中福良
上野 聖翔	男	新司	ほたる
三角 仁人	男	義弘	轟原
下村 悠	女	敬一	八幡馬場
矢野 心愛	女	智一	渡

おくやみ申し上げます

2月16日～3月15日届出分（32人）　敬称略

なくなった人	年齢	公民会
四位 正	79	上川口
東條 タミ	77	蜂上高江
松島 千歳	86	前目
猶良脇實満	84	樋脇
西田トシヲ	92	紫尾下
登尾 幸雄	78	大薄上
米丸シヅヱ	89	南川
手塚 英子	78	八幡馬場
宇都エイ子	88	天神
中村 康子	81	古野
川野アキエ	88	山神
帖佐 徳行	78	下京塚原
武田 徳郎	87	上仲町
宮里 正敏	85	東町
羽生 久子	78	八幡馬場
前園 光義	73	中央
米丸 清草	84	新町
前田 健二	75	愛宕
髙下ケサキク	91	高嶺
平川カスミ	79	新町
岩下よし子	81	岩元
下市 鶴雄	87	時吉中城
前野タミ子	84	大薄下
鶴田 好夫	78	東町
谷山ミサヲ	95	紫尾上
柳田 正行	84	浅井野
三角田モリ	96	搦
菊野 ヨシ	99	さつま園
廣橋善四郎	86	広橋
別府 ツナ	100	上向中
市來ヒサエ	81	山崎町
下大迫勝義	73	上寺下

※「墨・おくやみ」は、届出が同意された方だけ掲載しています。

篤志寄付

町社会福祉協議会へ

- さつま町更生保護女性会
- すえひろ会
- いぬまき荘シルバー園芸教室
- 紫尾区大衆浴場　上之原純夫

1歳で～す

毎月1番最初に生まれた赤ちゃん

柗段彪雅（はしだん ひゅうが）くん

平成19年4月3日生

父　勇樹　さん
母　真理恵　さん
あながわ公民会

お母さんから一言
元気いっぱい大きくなってね。

こんにちは，保健師です

健康さつま21シリーズ⑭

みんなが楽しく！　適正飲酒

アルコールは，昔から四季折々の行事や生活の中で欠かせず，適量を守れば疲労感の解消・食欲増進などの効果があります。

しかしながら，過度の飲酒は生活習慣病（糖尿病，高血圧，高脂血症，高尿酸血症）の危険因子となり，肝疾患，脳血管障害，がんなど多くの病気を引き起こします。

また，交通事故をはじめとする種々の事件・事故の原因となり，アルコール依存症による社会への適応力の低下・家庭の崩壊などの社会的問題を引き起こします。

適量を知って楽しく飲みましょう！

★楽しく飲める１日の適量を知りましょう！

焼酎ならお湯割り（６：４）１杯，ビールなら中瓶１本，
ワインならグラス２杯，日本酒なら１合，ウイスキーならダブル１杯

★あなたは飲みすぎでは？

- 焼酎お湯割り３杯，ビール中瓶３本，日本酒３合以上は飲み過ぎです。肝機能障害やアルコール依存症を予防しましょう。週に２日は休肝日にしましょう。
- 食べながら，会話しながらゆっくり飲みましょう。一気のみしない，強要しない。

★未成年に，お酒をすすめない！のませない！

未成年者は飲酒が禁止されています。しかし，町の調査では約50～60％の小・中・高校生に飲酒経験があり，家族や地域で安易に勧めている現状がありました。一口でも勧めないようにしましょう。